

定時株主総会議案書

令和6年度(2024年度)

令和6年5月29日(水) 於 ORIENTAL HOTEL

株式会社 H A T A

令和6年度 株式会社HATA
定時株主総会 次第

1. 開会の辞

2. 代表取締役挨拶

3. 議長選出

4. 総会成立宣言

5. 報告事項

(ア) 第23期(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)事業報告の件

(イ) 第23期決算(貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書)報告の件

(ウ) 監査報告

6. 決議事項

第1号議案 第23期計算書類承認の件

第2号議案 自己株式取得の件

第3号議案 自己株式売却の件

第4号議案 その他の件

7. 閉会の辞

第23期 事業報告

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

I. 営業の概況

今期は3年ぶりに株式全旅からの配当がありました。広告事業はコロナ禍の影響が続いており、昨年同等の売上となりました。物品販売は淡路新玉ねぎ、丹波黒枝豆は昨年同様、(株)北海道ゼネラルフーズの商品は本来の旅行需要が回復基調にあり、数字は伸びませんでした。また昨年同様兵庫県旅行業協会が受託した全国旅行支援運営事務局からの受託収入により増収となりました。

広告事業

配布月	配布回数	取扱数(社)	売上高(円)
4月	1	20	111,000
7月	1	18	91,000
10月	1	19	107,000
1月	1	11	60,000
合計	4	54	369,000

物品販売事業

物品名	売上高(円)	HATA 収益高(円)
淡路産新玉ねぎ	161,100	23,625
丹波産黒枝豆	51,830	8,990
北のグルメ頒布会(旬の国から)	892,881	35,409
おしぼり	61,340	17,137

II. 庶務事項

1. 定時株主総会

当期に開催された定時株主総会は次の通りです。いずれの議案も承認可決されました。

令和5年5月25日(木) 於:ORIENTAL HOTEL

(イ) 報告事項

事業報告の件 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

決算報告の件 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(ロ) 決議事項

第1号議案 第22期計算書類承認の件

第2号議案 自己株式取得の件

第3号議案 自己株式売却の件

第4号議案 取締役及び監査役選任の件

第5号議案 定款の一部変更(案)承認を求める件

第6号議案 その他の件

2. 取締役会

開催日	場所	議案
R5.04.21	レンタルスペースジエム	令和4年度事業報告・決算報告について ㈱HATA サービス手配業について その他
R5.05.27	ORIENTAL HOTEL	令和5年度総会について その他
R5.07.18	レンタルスペースジエム	令和6年度総会について 2025大阪・関西万博について くすのき会との交流事業について その他
R5.10.25	中央区文化センター	令和5年度勉強会について 令和6年度総会について ㈱HATAによる非クーポン会員への全旅クーポンの 扱いについて 事業報告
R5.12.18	中央区文化センター	令和5年度勉強会報告 令和6年度総会について 事業報告

3. 株式会社全旅関係会議

会議名	開催日	場所	備考
近畿ブロック会議	R5.06.12	大阪	小倉
株主総会	R5.06.22	東京	山中(前代表取締役)
近畿ブロック会議	R6.01.22	大阪	小倉・井上

貸借対照表

令和6年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【10,874,277】	【流動負債】	【1,561,415】
現金	286,336	未払金	213,903
普通預金	10,530,179	未払法人税等	1,107,300
商品	29,583	未払消費税等	84,600
未収入金	28,179	預り金	134,492
【固定資産】	【1,890,000】	仮受金	21,120
(投資等)	(1,090,000)		
投資有価証券	1,090,000		
差入保証金	800,000		
		負債の部合計	1,561,415
		純資産の部	
		【株主資本】	【7,110,970】
		(資本金)	(3,300,000)
		資本金	3,300,000
		(利益剰余金)	(8,727,862)
		利益準備金	364,475
		繰越利益剰余金	8,363,387
		(自己株式)	(△825,000)
		自己株式	△825,000
		純資産の部合計	11,202,862
資産の部合計	12,764,277	負債及び純資産の部合計	12,764,277

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

単位 円

【純 売 上 高】

受取手数料	353,820	
販売収入	41,618	
その他収入	10,605,498	11,000,936

【売 上 原 価】

期首棚卸高	35,299	
仕入高	0	
合計	35,299	
期末棚卸高	29,583	5,716

売上総利益

10,995,220

【販売費及び一般管理費】

6,961,330

営業利益

4,033,890

【営 業 外 収 益】

受取利息	77	
受取配当金	306,000	
受取手数料	32,138	
雑収入	490,087	

【営 業 外 費 用】

営業外損益 828,302

経常利益 4,862,192

税引前当期利益 4,862,192

法人税住民税及び事業税 1,107,300

当期利益 3,754,892

販売費及び一般管理費

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

単位 円

荷 造 運 賃	35,945
給 料 手 当	2,690,355
賞 与	1,119,600
法 定 福 利 費	635,071
福 利 厚 生 費	20,990
賃 借 料	302,400
修 繕 費	15,120
消 耗 品 費	85,598
水 道 光 熱 費	40,170
旅 費 交 通 費	303,860
手 数 料	52,850
租 税 公 課	110,146
交 際 接 待 費	7,599
保 險 料	15,000
通 信 費	259,979
諸 会 費	43,000
会 議 費	809,795
研 修 費	67,847
印 刷 費	55,420
リ ー ス 費	157,214
雑 費	133,371
合 計	<u>6,961,330</u>

株主資本変動計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本					純資産の部
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本	
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	3,300,000	364,475	6,701,495	7,065,970	△ 900,000	9,465,970
当期変動額						
利益剰余金の配当			△ 2,093,000	△ 2,093,000		△ 2,093,000
当期純損益金			3,754,892	3,754,892		3,754,892
自己株式の取得					△ 105,000	△ 105,000
自己株式の処分					180,000	180,000
当期変動額合計			1,661,892	1,661,892	75,000	1,736,892
当期末残高	3,300,000	364,475	8,363,387	8,727,862	△ 825,000	11,202,862

個 別 注 記 表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価方法

投資有価証券・・・・・・移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価方法

最終仕入原価法

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 220 株

2. 当該事業年度の末日における自己株式の数 55 株

上記の通りご報告申し上げます。

令和6年4月25日

株式会社HATA

代表取締役	小倉 謙
取締役	不破 崇裕
取締役	山木 可織

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

令和6年4月25日

監査役	河島 紀美代
-----	--------

【決議事項】

第1号議案 第23期計算書類承認の件

第2号議案 自己株式取得の件

当社は一般社団法人兵庫県旅行業協会の会員が株主であり、その株主の変化に対応し機動的な経営を遂行できるようにするため、会社法第156条第1項の規定に基づき、本定時総会の終結の日から1年以内に、当社普通株式40株、取得金額（1株当たり15,000円）の総額600,000円を限度として、退会する株主より金銭をもって取得したい。

第3号議案 自己株式売却の件

一般社団法人兵庫県旅行業協会への入会会員は当社の株主となるため、会社法第199条第1項の規定に基づき、本定時総会の終結の日から1年以内に、当社普通株式40株、1株15,000円とし総額600,000円を限度として、入会会員に売却することとしたい。

第4号議案 その他の件

第 24 期事業計画(案)

自 令和 6 年(2024 年)4 月 1 日 至 令和 7 年(2025 年)3 月 31 日

令和 6 年 1 月 1 日に石川県能登地方を震源とした地震が発生しました。亡くなられた方々には衷心からお悔やみを申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。被災地の皆様の安全と一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

社会では、長年続いたコロナ禍も今は過去の話となり、経済が正常化したように思います。我々観光業界においても、国内旅行者がコロナ前(2019 年)と比較して同水準まで回復しつつあるといったデータもあります。一方で、近距離旅行志向の高まりや、少人数旅行の増加など、ニーズが多様化しております。また、海外旅行においては、コロナ前の水準にはまだほど遠い状況であり、我々が置かれている観光業の取り巻く環境は依然として厳しい状況であるといえます。さらに、ミクロの視点では、コロナにより各旅行会社の財政難に加え、旅行会社の高齢化など様々な課題があり、我々観光業界の担い手不足に直面しております。

観光業界に関わる一人として、また兵庫県旅行業協会並びに HATA として、これからの課題と向き合い、少しでも観光業界の繁栄と株主(会員)の皆様への貢献を目指して、2024 年は下記の 2 点に注力していきたいと思っております。

1 点目: 第一種旅行業取得 株式会社 HATA において第一種旅行業を取得します。

取得により、株主様の利便性を少しでも高めることができればと思っております。また、旅行会社の継続は難しいが、今いる顧客を大切にしたい方などに、旅行業に関わって頂くための環境整備を行います。

2 点目: 派遣業の登録 派遣業を登録し、会員間での添乗員やガイド等、人的資源を相互に活用できる環境を構築します。

今年度も(一社)兵庫県旅行業協会とくすのき会と連携を取りながら、会員の皆様のお役に立てるように尽力してまいりますので、皆様のより一層のご協力とご提案をいただきますよう、よろしく願いいたします。